

カンボジア  
トレア小学校建設事業  
2016年モニタリング報告書



2016年4月



公益財団法人 国際開発救援財団

### 1. はじめに

株式会社カスタネット様のご支援により、FIDR は 2004 年にカンボジア国コンポンチュナン州ロレイアッピア郡においてトレア小学校建設事業を実施し、同年 9 月に新校舎開校式を行いました。

この度 2016 年 3 月 24 日にモニタリングを実施しましたので、ご報告させていただきます。

### 2. 事業概要 (※以下、完了報告書より抜粋)

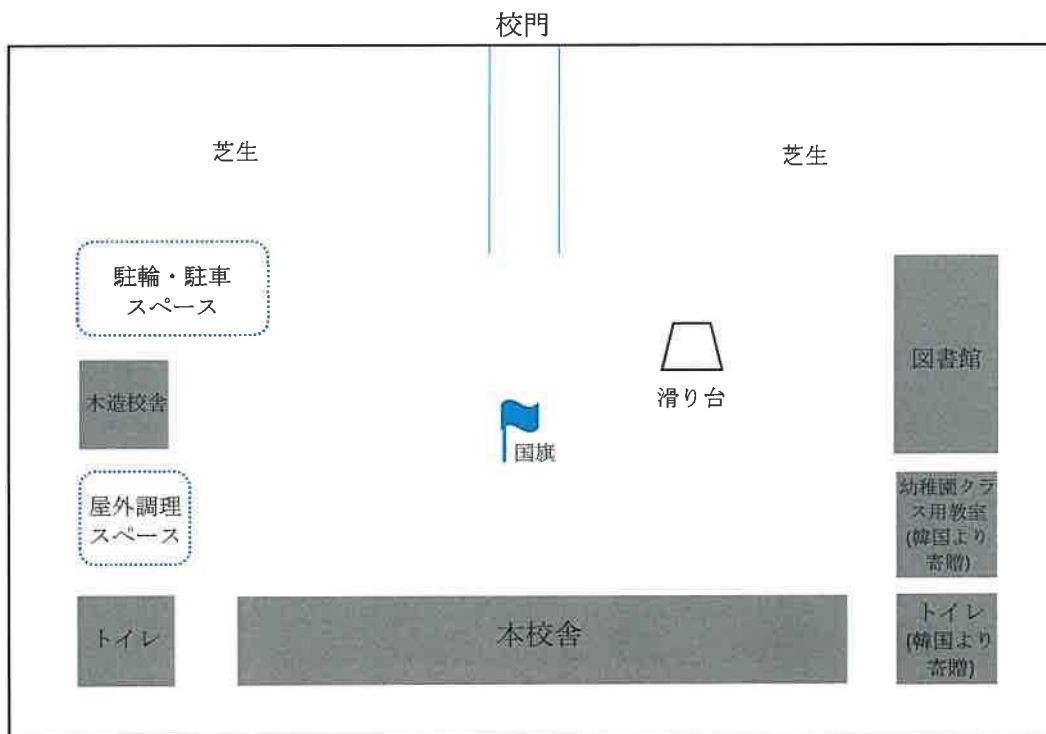
事業地：カンボジア国コンポンチュナン州ロレイアッピア郡  
スレトメイ地区トレアトン村

事業実績：US\$ 28,520.58- (3,279,867 円)

実施内容：トレア小学校に 6 教室を備えた新校舎とトイレ 1 棟 2 室、滑り台 1 基を建設し、必要な備品を設置した。



### 3. トレア小学校敷地図



#### 4. 視察結果報告

##### a) 校舎の状態

校舎が建設されて11年半が経過したが、建物に問題はなく、外壁に汚れや剥落等は見られなかった。強い風や雨の日でも問題なく授業が行えるとのことで、修理の必要はない。



##### b) 校舎の維持管理体制

在籍している教師によって清掃委員会、保健委員会、施設管理委員会が組織されており（担当教師各2～3名）、現時点において維持管理体制に問題はみられない。

- 清掃委員会は、校内の敷地を六分割して小学1年生から6年生まで各学年の清掃担当エリアを設定し、毎日子どもたち自身で掃除するよう促している。

清掃の様子



- 保健委員会は、地域の保健センター協力の下、児童たちへ食前食後の手洗いの徹底やトイレの正しい使用方法等の衛生教育を定期的実施している。
- 施設管理委員会は駐輪・駐車スペースの管理や外壁・校門の修理・ペンキ塗り、児童が登下校する際の交通安全係を担っている。

モニタリング当日も施設管理委員会の担当教師が校門のペンキを塗りなおしていた



- 各教師及び児童が校内環境の維持に関して何らかの役割を担うことにより、自分たちの手でこの学校を大事にしていこうとする考えが学校全体に浸透しているように感じられた。



c) 授業実施体制及び教室の利用状況

同校は数年前より幼稚園クラスを開講した。今年度は幼稚園クラス及び小学校 6 学年の児童計 302 名（全 8 クラス）を対象に、14 名の教師が指導にあっている。

現在授業は全て午前実施されており、午後は補習を希望する児童に対してのみ授業が行われている（補習授業の受講料は 2 時間 500 リエル（日本円で約 13 円））。小学 5 年生は図書館の半分を教室として利用している。教室内の机、椅子、黒板等はきれいに使用されており、壁には各科目の掲示物が色鮮やかに掲示されていた。



授業を全て午前実施することにした理由としては、①午後は気温が上がり児童の集中力が下がること、②午後に家庭の仕事に任されている児童が多いこと（同地域は牛を飼っている家庭が多く、牛の世話を任されていることが多い）、③教師・児童が朝一斉に登校することで朝礼やミーティングなどの対応がしやすい、という理由が挙げられた。

	教室 1	教室 2	教室 3	教室 4	教室 5	教室 6
午前	職員室	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	6 年生

d) トイレの利用状況

供与した 1 棟 2 室は教師用と女子児童用として使用されており、外壁の一部を利用して韓国の資金により男子児童用のトイレが増築されていた。

毎日担当学年の児童により清掃が行われ、以前のように子どもたちが近所の家にトイレを借りに行くことはなくなった。



e) 地域住民との連携

地域住民は新校舎ができたことで同地域の子どもたちが以前と比べ良い環境下で学べるようになったことを喜んでおり、学校運営のサポートにも非常に積極的である。同校の学区にある 4 村より現在計 9 名が地域の学校サポート委員として、学校環境の改善や地域の課題の共有等を目的とした会合を教師と共に年三回開催している。また、同校のドアや窓の故障等の際には、施設管理委員会の担当教師が地域住民と協力して修理を行うこともある。

f) 児童・教師・クラス数及び進級・留年・退学率の推移

2005年に同村にもう一校小学校ができたことから一時児童数は減少したが、近年若い夫婦が学区内に移住してくるケースが増えており、今後再び児童数が増加すると推測されている（表1参照）。

また、表2より、過去10年において同校の児童の進級率が向上しているのと同時に、留年率が低下していることがわかる。

【表1】児童数の推移（※幼稚園クラスを除く）



【表2】児童、教師、クラス数及び進級、留年、退学者数及び率（2005年度～2015年度）

年度	クラス数	教師数	児童数		進級			留年			退学		
			総数	女子	総数	女子	進級率	総数	女子	留年率	総数	女子	退学率
2005	9	12	365	189	332	181	91.0	33	8	9.0	0	0	0.0
2006	8	12	322	161	294	150	91.3	28	11	8.7	0	0	0.0
2007	7	12	274	140	250	132	91.2	24	8	8.8	0	0	0.0
2008	7	11	261	137	245	130	94.9	16	7	6.1	0	0	0.0
2009	6	11	233	119	218	116	93.6	15	3	6.4	0	0	0.0
2010	6	10	229	113	216	110	94.3	13	3	5.7	0	0	0.0
2011	6	10	244	120	228	115	93.4	15	5	6.1	1	0	3.1
2012	6	12	245	121	233	117	95.1	12	4	4.9	1	0	0.4
2013	6	13	232	117	218	111	94.0	14	6	6.0	0	0	0.0
2014	7	13	257	123	243	120	94.6	14	3	5.4	0	0	0.0
2015	7	14	271	129									

## 5. インタビュー

### 学校長

キット・ソック・チョムラン氏  
《1993年に同校に赴任以来、学校長を歴  
任》



「支援して下さった植木様の想いに応えるため、私たちはこれまでこの学校をできるだけよい学校にしようと最善を尽くしてきました。その結果、現在この学校はコンボンチュナン州教育局及びロレイアッピア郡教育局による評価システムにおいて、2010年から2015年まで最優秀ランクの評価を受けるほど、よい学校になりました。地域の人ともよい関係性の中で学校運営ができています。我々も地域の人々もこのきれいな校舎で子どもたちが安心して授業を受けられる環境が整ったことを大変嬉しく思っています。今後もさらに教育の質を高めていけるよう努力していきます。改めて、支援に大変感謝しています。植木様及び株式会社カスタネットの皆様の方の今後の更なるご活躍とご多幸を祈っております。」



### 教師

(右) ソォ・トル氏 《担当学年:6年生》

「この学校は学ぶことが好きな児童が多いように感じます。また、リーダーシップ溢れる学校長のもと、多くの教師がよい環境で教えることができ、嬉しく思っています。地域との関係性も良好です。」

(左) ニャエム・サルン氏 《担当学年:2年生》

「この学校は校舎がきれいで、教師たちの意欲も高いです。児童や地域の人々に自分が持っている知識を伝えることができるこの仕事にやりがいを感じています。」





## 児童

ソク・メイフォト君 (小学1年生)

「僕はこの学校が好きです。学校では絵本を読んだり、滑り台で遊ぶのが好きです。この学校の好きなところは校舎が綺麗なところと、先生たちです。科目は国語（クメール語）が特に好きです。将来は先生になりたいです。」



ソコン・ソカア君 (小学3年生)

「好きな先生や友達がたくさんいるこの学校が好きです。算数と読み書きの授業が好きです。遊び時間にはいつも外で友達と鬼ごっこや滑り台、ブランコで遊んでいます。」

ヌー・チャントウちゃん (小学5年生)

「学校が大好きです。特に国語（クメール語）の授業が好きです。将来の夢は先生になってこの学校に戻ってくることです。」



## 6. 最後に

学校長を中心に、教師及び児童たち皆が同校をよい学校にしようと心がけていました。校舎の維持管理が地域住民と協力して行われるなど、同地域の初等教育に対する意識の向上も窺がえました。きれいな校舎と、教師や地域の人々の温かい眼差しに見守られ、授業中には真剣な表情でノートをとり、休み時には弾けるような笑顔で校庭を走り回る子どもたちは、これからもきっと同校で伸びやかに成長していくことと思います。

学校長のインタビューにもありましたように、学校長をはじめ、教師や地域の人々は現在も株式会社カスタネット様のご厚意を胸に刻み、日々学校運営をされております。その結果、いまの子どもたちの笑顔があります。改めて、御礼申し上げます。

写真



(スン・ニン氏)

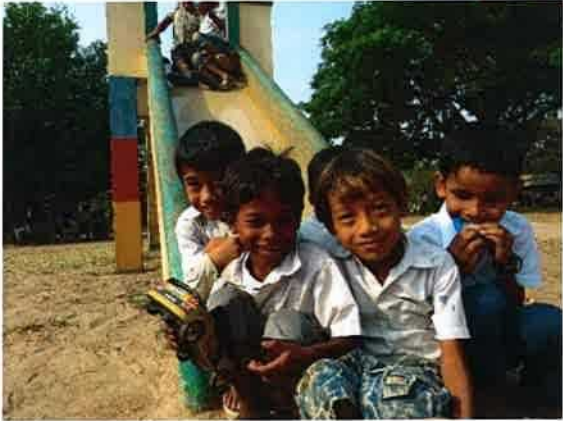
図書館の壁に校舎建設時の様子及び開校式の写真が現在も飾られていました。現在図書館業務を担当している教師のスン・ニン氏は当時からのこの学校に勤務されていたとのことで、当時の様子や開校式について私たちに話して下さいました



授業の前に外で勉強をしている子どもたち

集まって一緒に宿題や音読をしている姿が校内の至る所で見られました





休み時間になると、滑り台で男の子も女の子も元気よく遊んでいました



明るい子が多く、「ハロー！」と笑顔で挨拶してくれました

授業の様子



算数の授業



理科の授業



英語の授業



グループ学習の時間





学校長へのインタビューの様子



職員室では朝早くから先生方が授業の準備をされていました



児童へのインタビューの様子  
他の子どもたちも興味津々で、いつの間にかたくさん集まってきてしまいました